

# ●65歳以上の方の 予防接種を始めます

## 【インフルエンザ・新型コロナウイルス】

新型コロナウイルス予防接種は、今年度から予防接種法に定められた定期予防接種となりました。対象は、65歳以上の方で、インフルエンザ予防接種の対象者と同じです。本人の希望でのみ接種を行います。

インフルエンザと新型コロナウイルスの予防接種を同時に受けられるのは、医師が特に必要と認めた場合のみです。同時接種を実施しない医療機関もありますので、ご注意ください。

今年度は、10月1日から接種開始です。両ワクチンの案内は、9月下旬に緑色の封筒でお送りします。

### インフルエンザと 新型コロナウイルス

インフルエンザはインフルエンザウイルスに、新型コロナウイルスは新型コロナウイルスに感染することにより、起こります。

いずれも、数日の潜伏期間の後に、発熱、のどの痛み、咳などの症状が現れます。

高齢者や基礎疾患がある人では、重症化することがありますので、注意が必要です。

また、新型コロナウイルス感染症では、回復後に後遺症が現れることがあると報告されています。

### ワクチンの効果と副反応

両ワクチンとも、発症の予防や重症化を予防する効果があります。

主な副反応は、注射した部位の赤みや痛み、発熱、頭痛、だるさ、筋肉痛などがあります。通常数日で回復します。まれに重大な副反応が起こることがありますので、接種後体調に変化があれば、医師に相談してください。

### 予防接種の概要

○対象者 65歳以上の方

（令和6年12月31日までに65歳の誕生日を迎える方）

・60～64歳で、心臓、じん臓、呼吸器、免疫の機能に障がいがある方

○接種期間 令和6年10月1日～

令和7年1月31日

○接種回数 各一回

○接種場所 予防接種協力医療機関一覧をお送りしますので、ご覧ください。

○負担金 インフルエンザ予防接種

1,000円

新型コロナウイルス予防接種

1,000円

\*生活保護世帯の方は無料

○昨年度からの変更点 昨年度までは受診券を発行していましたが、今年度は「予診票」のみ発行となります。この「予診票」で接種を受けることができます。

「予診票」で接種を受けることができます。

### 予防接種の流れ

1 一覧から医療機関を選び、予約が必要な場合は予約をします。

2 希望する予防接種の予診票を記入します。

3 「予診票」を持って医療機関を受診し、接種を受けます。医療機関に負担金を支払います。

### 【問合せ】（高齢者の予防接種）

福祉保健課 電話 8210374

### ●生後6カ月から18歳のお子様のインフルエンザ任意予防接種費用助成

対象の方に、「助成券兼予診票」（黄色）をお送りします。自己負担金は無料です。今年度から県西部地域の協力医療機関で受けられます。詳しくは案内通知をご覧ください。

### 【問合せ】（こどもの予防接種）

こども若者未来課 電話 8211029

### ●日南病院での予防接種

日南病院では、インフルエンザ予防接種と新型コロナウイルス予防接種を、10月1日から開始します。

予防接種の実施日や、時間、持ち物など、詳しくは「日南病院だより」をご覧ください。

